

社会福祉法人睦月会 地域連携推進会議 公表用

施設名	LifeDesign ほとり
種別	共同生活援助
事業所番号	1323900918
開催日時	2025年11月25日
開催場所	LifeDesign ほとり ダイニング
参加者	利用者代表 A 様 利用者家族代表 B 様 C 様 地域代表 D 様(第3者委員会) E 様 福祉に知見のある方 F 様(グループホームコーディネーター) 施設長:前田拓郎 管理者:横川貴大 法人内他事業所課長 小濱健太郎
内容	<p>当日のスケジュール</p> <p>15:00 施設長、管理者開会のあいさつ 出席者の自己紹介</p> <p>15:10 施設の概要を見学(全員で建物内を見学) グループホームの紹介</p> <p>15:20 質疑応答</p> <p>16:15 利用者さん、職員の様子の見学</p> <p>16:45 意見交換</p> <p>17:00 終了</p> <p>●15:20 質疑応答の内容</p> <p>横川課長より</p> <p>申し送り方法について説明</p> <p>平日 15:45 よりホワイトボードを2枚使っています。</p> <p>一方は全体的に周知したい内容、かつ、本日の受け入れ体制について記されています。</p> <p>受け入れ体制とは、送迎バスが建物の玄関まで来ますのでそこからフロアまでの方を担当するかという内容になります。利用者様によっては、徒歩で帰所される方もいらっしゃいます。すべての利用者様に担当を付けています。</p> <p>もう一方は、個人的にタイムリーな内容の申し送りボードになります。</p> <p>基本的に、1週間を目安に申し送り内容を見直します。</p> <p>B 様 勤務体制はどのようなものになっているか</p> <p>→横川課長より 基本的に早番(7:00～)、遅番(12:00～)、夜勤(16:00～10:00)</p>

の3パターンになっています。正規職員は8時間勤務で、非常勤職員は5、もしくは5.5時間勤務になります。勤務日数も職員によります。週1勤務から、フルタイム勤務の方もいらっしゃいます。早番は各フロアに1人ずつ、遅番は各フロアに2人ずつ、夜勤に関しては、各フロアに1人ずつ、さらに3階フロアには夜勤帯(21:00~7:00)にさらに1人加配しています。

C様 GHの今後についてどのようにお考えか。自分も年齢を重ね、子どもの面倒を見るのが体力的に大変だが、休日GHのずっといるのもかわいそうだと思ってしまう…。また、将来の展望を聞きたい

→前田より 今のところその質問に対する妙案はなく、マンパワーの観点からもGHの職員が外出したりするのは難しいと思われます。マンパワーがそろっていたとしても、3階フロアの利用者様は重度の知的障害をお持ちなので、なかなか大変で難しいと思います。展望については、後見人の選定をしてもらうことが大切なこととなります。現在ほとりに、補助人とやりとりをさせていただいている利用者様がいます。その方と月に1回面談し、ご本人の様子や金銭的なやりとりなど様々なことに対応いただいているので、ご家族の負担も軽くなるかと思えます。

D様 週末にどの程度の利用者様が実家に帰っているのか ここは日中サービス支援型のGHですよね ずっといることも可能ではないのか

→前田より 週末について説明します。金曜日の夜には利用者様は7~8名、土曜日の夜には利用者様は5~6名になります。ほとりは日中サービス支援型のGHになりますので、ずっといただいてもいいような形ですが、現実的には、マンパワー不足で、受け入れることができていない状況です。また、利用者様も平均的にはお若い年齢の方が多いので、実際は自宅へ帰り過ごしたいと思っている方も多いと思います。

F様 では、もし、週末に多くの方がGHに残りたいと言ったら、どのような対応になるのか

→前田より そうなれば、週末に人員を配置することを考えます。そうすると平日が手薄になってしまうということが起きてしまいます。これは、どこでも起きている問題かと思えますが、福祉業界のマンパワー不足は大きな社会問題になっています。

●16:50 最後にラウンドを終えて

地域の方(E様)より

いい施設ができて喜んでいいる。小学校の跡地を利用するということで、評判もよい。

祭りにも参加してもらい、地域へ貢献してもらっている

ご家族(B 様)より

自分の子を実際に施設の中で過ごしているのを初めて見て、興奮すると思っていたが、思いのほか落ち着いていてよかった。ルーティンがしっかりできていると感じた。

学識者(F 様)より

重度の方々の施設はまだまだ少ないが、この地域において重要な存在であると感じた。スタッフに笑顔が多いのが印象的だった。

ご家族(C 様)より

初めて施設の中を見て、スタッフ、利用者ともにスムーズな動きがよかった。良い意味で淡々としていた。

第三者委員(D 様)より

睦月会にはいくつも施設がある。これを機に、それぞれの施設とも連携して状況を確認していこうと思った。

睦月会あくと(小濱課長)より

昼間の過ごし方とは違うので、新しい側面を見ることができた。地域の方々に支えていただいていることを実感できた。より発展出来たらと思う。

前田より

施設が開設されて、4 年が経とうとしております。その中で、生活が少しずつ確立されようとしています。以前なら、ご家族の顔を見たときに、いつもの動きができなくなってしまうこともあったかと思えます。ご家族よりそのような評価をいただけて良かったと思えます。

一方で、マンパワーのこともあり週末は半分以上の方が自宅へ外泊されているのが、実情です。

また、トラブルは絶えませんが、都度対応させていただくことで、私も職員も勉強させていただいております。

今後ともよろしく願いいたします。